

TOSHIBA

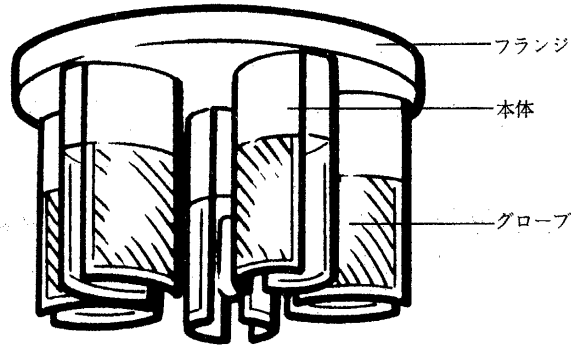
東芝蛍光灯シャンデリア取扱説明書

このたびは、東芝蛍光灯シャンデリアをお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。

お求めの器具を正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

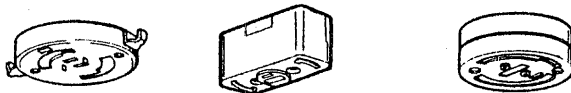
この取扱説明書は同種類の蛍光灯シャンデリアと共通になっておりますので、お求めの器具と姿図がちがっている場合があります。

各部のなまえ



器具の取り付けかた

- 器具を取り付ける天井面に図のような引掛シーリングが取り付けられているか確認してください。
引掛シーリングが取り付けしていない場合は、付属の引掛シーリングの取り付けを電気工事店に依頼してください。
埋込引掛シーリング 角形引掛シーリング 丸形引掛シーリング



〔ご注意〕埋込引掛シーリングをご使用の場合は、ボックスに確実に取り付けられているか確認してください。

- 作業を行なうときは必ず電源(壁スイッチまたはブレーカー)を切ってください。
- 埋込引掛シーリングが取り付けしている場合(図-2)
固定ねじをゆるめます。取付金具の切り欠きから埋込引掛シーリングのツメ部を入れ取付金具の角穴にツメを入れます。次に器具取付位置を決めてから取付金具の固定ねじをねじ込んで固定します。
●角形・丸形引掛シーリングが取り付けしている場合(図-1)
①付属のサポートを引掛シーリングの中心に合わせ付属の木ねじで取り付けてください。
②取付金具の角穴にサポートのツメ部を入れ埋込引掛シーリングと同様に取り付けます。
- 仮り吊りチェーンを取付金具の突起部に引掛け器具本体を仮り吊りします。(図-3)
- 引掛シーリングキャップを引掛シーリングボデーに取り付けます。
- 本体、取り付けビスにグローブの穴を通し、飾りナットBで止めます。
- ランプをソケットに押しながら右にまわして取り付けます。取り外しは、押しながら左にまわしてください。

〔ご注意〕天井や壁面に器具を取り付ける場合、壁紙・クロス貼りなどの接着剤が十分乾燥してから器具を取り付けてください。メッキ、塗装などの変色やサビのもとになります。

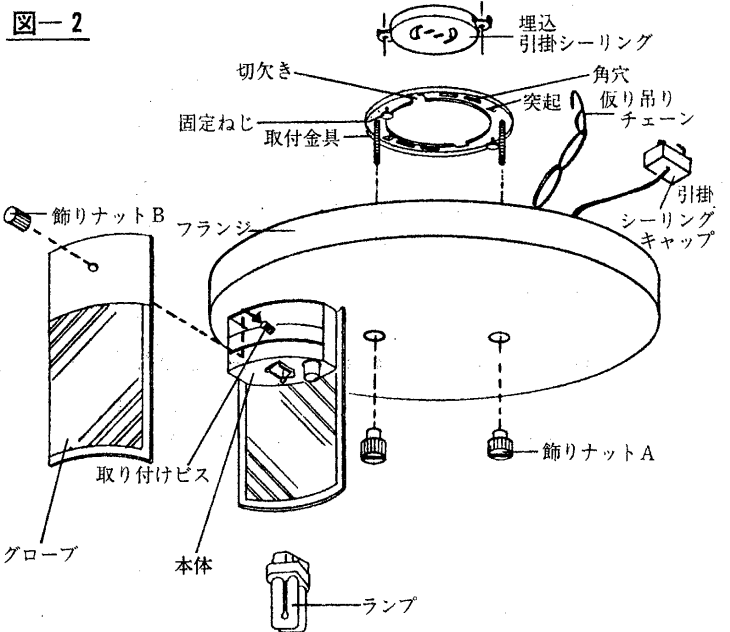
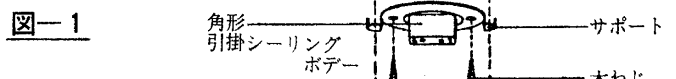
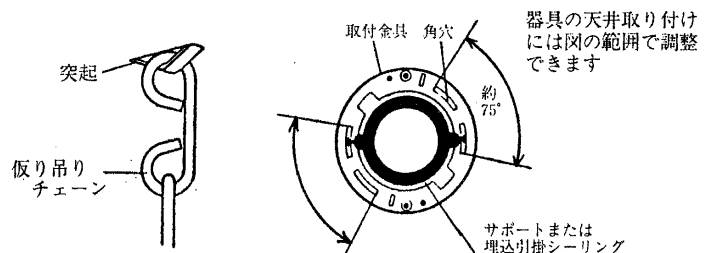


図-3

器具取付位置の調整 図-4



お客様へ

引掛シーリングの取付工事は必ず電気工事店に依頼してください。一般の方の工事は法で禁じられております。

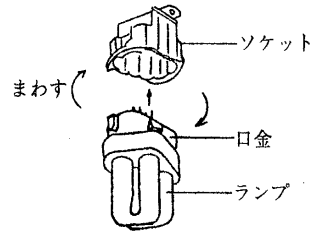
工事店様へ

工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様にお渡しください。

TOSHIBA

ランプの取り付けかた

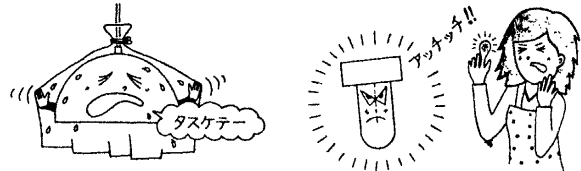
- ランプの取り付けは、右図のように口金をソケットに差し込み、右にまわしてください。
- ランプをはずす時は取り付けの際と逆にまわし、引っぱってはずしてください。(消灯後、しばらくの間ランプは高温ですのでご注意ください。)



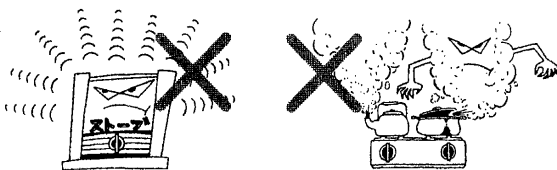
特にご注意を

- この器具は、ユーライン専用器具です。
- 器具には電源周波数が50ヘルツ(Hz)用と60ヘルツ(Hz)用の区別がありますので、地域の周波数に合った器具をご使用ください。まちがえてご使用になりますとランプ寿命が短くなったり、過熱して焼損などのもとになります。
 - ・ご贈答、ご転居のときはご注意ください。
 - ・電源周波数のちがった地域にご転居のときは、一部部品の交換が必要です。お買いあげの販売店(工事店)またはお近くの東芝お客様ご相談センターにご相談ください。なお、周波数変換については実費を請求させていただきます。
- この器具は屋内専用で、5℃～35℃の温度範囲で使用するように設計してあります。
- 暖房器具の近くなど温度の高い場所、湯気の直接あたる場所、湿気の多い場所でのご使用は絶対におやめください。火災や感電、故障のもとになります。

- 薄い天井板(1cm以下)や弱い天井などに取り付けますと、ねじ止めが弱く器具が落下するもとになります。
- 器具の改造やランプ以外の部品の交換は、絶対におやめください。性能が十分に発揮できないばかりか大変危険です。
- 器具に紙や布などをかぶせたりしないでください。火災やセードの変形のもとになります。
- ランプは高温になりますので、点灯中や消灯直後には手などを触れないでください。



- ランプは端部が黒ずんだり暗くなりましたら早めに交換してください。
- ランプ、点灯管などの交換のときは必ず電源を切ってから交換してください。
- ランプの取扱いには、十分ご注意ください。強くにぎったり、ねじったり、ぶつけたりしますと割れる恐れがあります。
- ランプ交換の際には、必ず“東芝ランプ<ユーライン2>メロウルクFDL18EX-N”をご指定ください。
- 点灯管交換の際には“東芝点灯管FG-1E”をご指定ください。



- この器具は天井の丈夫なところに取り付けてください。

お手入れのしかた

- 器具のお手入れは必ず電源を切ってから行なってください。

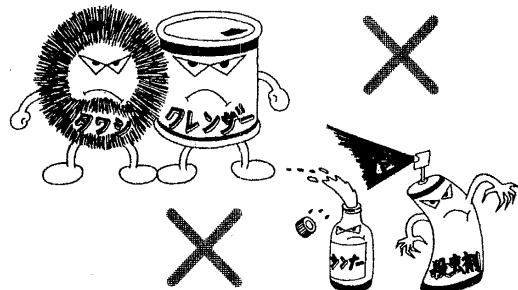


- 本体は電気掃除機またはハタキなどでホコリをはらうようにしてください。



- グローブ(セード)はぬるま湯または石けん水を浸した布をよくしぼってからふいてください。

- 器具をいためますので、ガソリン、ベンジン、シンナーなどの薬品でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
- 金属部分をクレンザーやたわしでみがかないでください。傷つけたり腐食の原因となります。



- ランプは取りはずしてから、乾いた布でふいてください。

修理サービス

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源を切って、お買いあげの販売店(工事店)またはお近くの東芝お客様ご相談センターにご相談ください。なお、ご相談されるときは器具の形名およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。